

# 3次元画像コンファレンス'99 プログラム

第1日 6月30日(水)

- セッション1 情報処理・システムT (9:05~11:05)
- セッション2 医療 (11:05~11:35)
- 招待講演-1 (11:35~12:10)
- セッション3 ホログラフィ (第1会場: 13:20~14:35)
- セッション4 表示 (第1会場: 14:35~15:35)
- セッション5 情報処理・システムU (第2会場: 13:20~14:50)
- セッション6 入力 (第2会場: 14:50~15:50)
- パネルディスカッション (16:05~17:35)
- 懇親会 (18:00~20:00)

第2日 7月1日(木)

- Session 7 International Session I (9:30 - 10:15)
- Invited Talk - 2 (10:15 - 10:40)
- Session 8 International Session II (11:00 - 11:45)
- Special Talk (11:45 - 12:35)
- Session 9 International Session III (13:35 - 14:20)
- ポスターセッション (掲示: 10:00~15:30, ディスカッション: 14:20~15:20)
- 招待講演-3 (15:20~15:55)
- セッション10 視覚 (15:55~17:25)

第1日 6月30日(水) 9:00~17:35

—会場— 3階大講堂

講演番号	タイトル	発表者
開会の辞 (9:00~9:05) 佐藤甲癸 実行委員長 (湘南工大)		
セッション1 情報処理・システムT (9:05~11:05) 座長 金子正秀 (電通大)		
1-1	スペクトルモーメントによるテクスチャ平面画像の3次元位置推定	辻敏雄・古田知宏・吉田靖夫 (京都工繊大)
1-2	多方向から撮影した画像を用いた異なる照明環境下における画像再現	土田勝・小尾高史・山口雅浩・大山永昭 (東工大)
1-3	三次元物体の実時間描画システム	國田豊・稲見昌彦・前田太郎・舎官 日章 (東大)
1-4	簡易形状モデルと光線情報マッピングを用いた3次元画像生成	国光和宏・藤井俊彰・木本伊彦・谷本正幸 (名大)
1-5	適応フィルタを用いた光線空間データ補間	小林丈之・藤井俊彰・木本伊彦・谷本正幸 (名大)
1-6	球面直交展開を用いたパノラマ全周画像の記述	樋口正明・高野孝英 (日立京浜工専)、苗村健・原島博 (東大)
1-7	4眼撮像系を用いた広視野角ステレオ画像通信	杉田馨・高野孝英・苗村健・原島博 (東大)
1-8	バーチャルカメラを用いたテレ	四分一大助・田中司 (早大)、寺島信義 (通信・放送機)

	ビ会議システムに関する基礎検討	構)、富永英義(早大)
セッション2 医療 (11:05~11:35) 座長 秋山いわき (湘南工大)		
2-1	3次元画像空間投影表示ディスプレイの開発	中島勸・小林英津子・折田純久・正宗賢・佐久間一郎・土肥健純(東大)
2-2	超音波画像を用いた乳腺腫瘍の3次元構築	松平広紀・Dave Towey(三谷産業), 伊東紘一・尾本きよか(自治医大), 程相勇・川崎博明(三谷産業), 秋山いわき(湘南工大)
招待講演—1 (11:35~12:10) 司会 秋山いわき (湘南工大)		
Invite-1	『超音波3次元画像の現状と展望』	千原國宏 (奈良先端大)
'98年度優秀発表表彰 (12:10~12:20) 授与者 小宮一三 '98年度実行委員長 (神奈川工大)、司会 佐藤甲癸 (湘南工大)		
-	『高速ホログラムポートレートプリントシステム』	木原信宏・白倉明・馬場茂幸(ソニー)
-	『高速な二周波液晶レンズによる新たな可変焦点型3次元表示方式の提案』	陶山史朗・加藤謹矢・上平員丈(NTT)
-	『スリットを用いて記録するリップマンホログラムのイメージステレオグラム化』	久保田敏弘・粟辻安浩(京都工繊大), 武富義尚(松下電器)
-	『屈折率分布レンズを用いたインテグラルフォトグラフィ撮像実験』	洗井淳・星野春男・岡野文男・湯山一郎(NHK)

昼休み (12:20~13:20)

—第1会場(パラレルセッション)— 3階大講堂

講演番号	タイトル	発表者
セッション3 ホログラフィ (13:20~14:35) 座長 吉川浩 (日大)		
3-1	Holographyの物理学教育への利用 (5)	勝間 ひでとし(多摩美術大学), 横田 英嗣(東海大学), 若木守明
3-2	完全視差3次元メッシュホログラフィと隠線・隠面処理法	岡本正昭・安東孝久・山崎幸治(イメージ情報研), 志水英二(大阪市大)
3-3	接眼型電子ホログラフィック・ステレオグラムのための画像入力手法	山口雅浩・中野雅史・味戸剛幸・大山永昭(東工大)
3-4	ホログラフィ専用計算機HORN-3	下馬場朋禄・阿部幸男・伊藤智義(群馬大)
3-5	時分割表示方式によるホログラフィック記録媒体を利用した立体テレビ	堀越力・笹浦正弘・今井欽之・山崎裕基・八木生剛・児島治彦・曾根原登(NTT)
セッション4 表示 (14:35~15:35) 座長 谷口尚郷 (MR研)		
4-1	ホログラム装着型ディスプレイの提案とその解像特性	友野孝夫・大黒友二(富士ゼロックス)
4-2	1焦点ホログラムを利用した大型フルカラー多眼3次元表示装置	岡本正昭・安東孝久・山崎幸治(イメージ情報研), 志水英二(大阪市大)

4-3	複数人鑑賞可能な指向性反射スクリーン方式投射型立体ディスプレイ	大島徹也・有本昭・金子浩規・金子好之(日立)
4-4	全周型3次元動画ディスプレイ	圓道知博・梶木善裕(通信・放送機構), 本田捷夫(千葉大), 佐藤誠(東工大)

—第2会場(パラレルセッション)— 11階第5会議室

講演番号	タイトル	発表者
------	------	-----

セッション5 情報処理・システムU (13:20~14:50) 座長 苗村健(東大)

5-1	共有仮想空間構築のためのOpenCSシステムの検討	小杉文人・三原健・島村明彦・加藤孝俊・伊藤稔(工学院大学)
5-2	高精細型インタースペースにおけるコミュニケーション方式の検討	箕浦大祐・松浦宣彦・松本敏宏・前田泰宏・菅原昌平・正木茂樹(NTT)
5-3	モバイルで使用する3次元サイバーコミュニケーション方式	島田義弘・小林稔・志和新一・北川愛子・石橋聡(NTT)
5-4	SPIDARを用いた指先の位置計測による3次元仮想手の構成	山田啓太・石井雅博・小池康晴・佐藤誠(東工大)
5-5	仮想環境体験のための力覚提示システムの構築	篠田康宏・石井雅博・小池康晴・佐藤誠(東工大)
5-6	距離画像と力覚提示装置による可触化システムの開発	河野芳郎・小池康晴・佐藤誠(東工大)

セッション6 入力 (14:50~15:50) 座長 山之上裕一(NHK)

6-1	三次元撮像装置Axi-Vision Cameraの開発	河北真宏(NHK)、飯塚啓吾(トロント大)、會田田人・菊池宏・藤掛英夫・米内淳・滝沢國治(NHK)
6-2	強度変調光の合成によるレンジイメージ撮像手法の提案	東海研・山口義紀・西川修・伊與田哲男(富士ゼロックス)
6-3	再符号化を特徴とした新しいレンジファインダの提案	江川豊・安部勉(富士ゼロックス)
6-4	人顔部の三次元形状計測システムの開発	小谷口博光・二門圭・本田捷夫(千葉大)

コーヒーブレイク (15:50~16:05)

—会場— 3階大講堂

講演番号	タイトル	演題者
パネルディスカッション (16:05~17:35) テーマ『21世紀へ向けた3次元映像表現』司会 小杉信(武蔵工大)		
(1)	IPTとイマーシブテレプレゼンス	広瀬通孝(東大)
(2)	マインド・スキャナーとしての情報芸術	土佐尚子(ATR)
(3)	3次元放送への夢	湯山一郎(NHK)
(4)	パネルディスカッション	-

懇親会 (18:00~20:00)

第2日 7月1日(木) 9:30~17:35  
July 1, 9:30 - 17:35

- Room - Auditorium, 3rd. floor

Official language of international sessions is English.

Paper No.	Title	Author(s)
Session 7 International Session I (9:30 - 10:15) Chair J. Y. Son (KIST, Korea)		
7-1	Intermediate view reconstruction (IVR) using interpolation and extrapolation techniques in stereoscopic imaging system	M. H. Kim, K. Sohn, S. H. Park (Yonsei Univ., Korea)
7-2	View synthesis of outrigger images and intermediate images for 3-dimensional display	K. T. Kim (Hannam Univ., Korea), J. Y. Son (KIST, Korea) and M. Siegel (CMU, USA)
7-3	Browsing and Transmission Optimization of Multiresolution Multiview Image Retrieval System In Distributed Network Environments	D. Park (Hannam Univ., Korea)
Invited Talk - 2 (10:15 - 10:40) Chair J. Y. Son (KIST, Korea)		
Invite-2	"Perception of 'The Sensation of Reality' based on human information processing"	S. Yano (NHK, Japan)

Short Break (10:50 - 11:00)

- Room - Auditorium, 3rd. floor

Official language of international sessions is English.

Paper No.	Title	Author(s)
Session 8 International Session II (11:00 - 11:45) Chair H. Yoshikawa (Nihon Univ., Japan)		
8-1	Development of image-based 3D modeling and authoring system	Y. M. Kwon, M. Song, C. J. Song, J. W. Kim, I. J. Kim, S. C. Aiin, I. G. Kim (KIST, Korea)
8-2	(tentative) Design and Implementation of 3-Dimensional imaging system for 3-D image based Multimedia applications	(tentative) Jae Han Kim(ETRI, Korea)
8-3	Stereoscopic Display System using Fourier Transform Lens	S. K. Kim(KIST, Korea), J. Y. Son(KIST, Korea), T. K. Lim(Korea Univ. Phys. , Korea)
Special Talk (11:45 - 12:35) Chair H. Yoshikawa (Nihon Univ., Japan)		
Special	"Recent Holography Projects at the MIT media Lab"	S. A. Benton (MIT, USA)

Lunch Break (12:35 - 13:35)

- Room - Auditorium, 3rd. floor

Official language of international sessions is English.

Paper No.	Title	Author(s)
Session 9 International Session III (13:35 - 14:20) Chair S. Shiwa (NTT, Japan)		
9-1	Autostereoscopic 3D system using Color Barrier Method	H. K. Hong, S. B. Kwon (LG LCD, Korea)
9-2	Viewing Zone Multiplying With a Beam Dividing Prism	J. Y. Son, V. V. Smirnov, J. S. Kim (KIST, Korea), Y. S. Chun (Chung-Nam National Univ., Korea), K. T. Kim (Han-Nam Univ., Korea)
9-3	(tentative) New Laser Beam Scanning Method for 3-D Display Systems Using Curvature-Compensated Tapered-Cylindrical Mirror	(tentative) Ho-In Jeon(Kyung-Won Univ., Korea), Jin-Hwan Bae, Han-Sung Kim, Jung-Eun Lim, Kwang-Hoon Sohn(Yon-Sei Univ., Korea)

ポスターディスカッション&コーヒーブレイク (14:20~15:20)

講演番号	タイトル	発表者
ポスターセッション (掲示-10:00~15:30, ディスカッション-14:20~15:20)		
P-1	高精細画像入力のための投影マスクを用いた画像モザイク生成	竹内 俊一・寺島信義(通信・放送機構), 富永英義(早大)
P-2	ブラッグ条件を満足するアクロマチックホログラフィ	岡本正昭・安東孝久・山崎幸治(イメージ情報研), 志水英二(大阪市大)
P-3	マルチ照明法による計算機合成バイナリホログラムの視域の拡大	梶木克則(甲子園大学), 岡本正昭・山崎幸治(イメージ情報研), 志水英二(大阪市大)
P-4	CGを利用したフレネルホログラムのシェーディング処理	藤井知彦・吉川浩(日大)
P-5	焦点ボケを用いた遠距離物体の推定	三輪道雄・大原知之・石井雅博・小池康晴・佐藤誠(東工大)
P-6	高臨場感遠隔操作システムのための3次元表示システム	掛谷英紀・大山公一・荒川佳樹(通総研)
P-7	EB描画によるイメージ型バイナリCGH(3) - 隠面消去・陰影付けによる立体感の向上 -	北村満・浜野智垣(大日本印刷), 吉川浩(日大)
P-8	可動カメラを用いた頭部動作追従型「のぞき窓」メタファの提案	郡司寿樹・米倉達広(茨城大)
P-9	焦点調節機能を有するHMDを用いた仮想スポーツシステムの試作	川原慎太郎・米倉達広・下条誠(茨城大)
P-10	立体視におけるターゲットの知覚的な奥行き圧縮現象について - ランダムドットステレオグラムを用いた実験的検討 -	須佐見憲史(通信・放送機構), 畑田豊彦(東京工芸大)
P-	- 演題取り消し -	- 演題取り消し -

11		
P-12	白色光源を用いたホログラフィ立体テレビの特性改善に関する検討	高野邦彦・金子傑周・原田陽介・佐藤甲癸 (湘南工大)

—会場— 3階大講堂

講演番号	タイトル	発表者
招待講演—3 (15:20~15:55) 司会 魚森謙也 (松下電器)		
Invite-3	『3次元映像の生体への影響 -視覚系、循環器系への影響-』	斎田真也 (生命研)
セッション10 視覚 (15:55~17:25) 座長 魚森謙也 (松下電器)		
10-1	立体映像の評価	奥山文雄 (鈴鹿医療科学技術大)
10-2	両眼立体映像における両眼融合限界の特性と人口分布の測定システム	長田昌次郎 (NHK)
10-3	2眼立体表示におけるクロストーク妨害	花里敦夫・山之上裕一・奥井誠人・湯山一郎 (NHK)
10-4	奥行き方向の運動知覚における輻輳運動と焦点調節の役割	藤澤瑞樹・石井雅博・小池康晴・佐藤誠 (東工大)
10-5	視点変化と同期させた焦点ぼけを与える画像表示法と奥行き知覚への効果	高原邦光・岡嶋克典・鈴木裕之・高瀬正典 (防衛大)
10-6	HMD用ホログラフィック光学素子の空間知覚特性	安東孝久・山崎幸治・岡本正昭 (イメージ情報研), 松本敏昭・志水英二 (大阪市大)
閉会の辞 (17:25~17:30) 次期幹事学会代表		